

山口情報芸術センター [YCAM] イベント

YCAMスポーツハッカソン2020+ 第5回 未来の山口の運動会

2020年5月3日(日)～5日(火・祝) ※「第5回 未来の山口の運動会」は最終日に開催
山口情報芸術センター [YCAM] スタジオAほか

みんなで作る！みんなでやる！

山口から発信するオリジナルなスポーツの祭典

山口情報芸術センター [YCAM] では、メディア・テクノロジーを駆使して新しいスポーツのアイデアを実現する3日間の合宿形式のイベント「YCAMスポーツハッカソン2020」と、そこで生まれたスポーツを体験する「第5回 未来の山口の運動会」を開催します。

メディア・テクノロジーの発展はスポーツにも影響を及ぼしており、東京オリンピックを前に、国内外でテクノロジーとスポーツの融合を図る取り組みが数多く見られるようになりました。

「YCAMスポーツハッカソン2020」では、開発(デベロッパ)と実践(プレイ)を繰り返す「デベロッパプレイ」と呼ばれる制作手法を中心に、メディアテクノロジーも織り交ぜながら、2日間に渡り運動会種目を開発します。そして、最終日に開催する「第5回 未来の山口の運動会」では開発した種目を楽しむ運動会を開催します。

回を追うごとに多くの参加者で賑わう本イベントは、高度情報化社会における新たな身体像やコミュニティのあり方を、「スポーツ」という多くの人にとって身近な活動を通して追求するものとなるでしょう。この機会にご参加ください。



「YCAMスポーツハッカソン2020」のメインビジュアル

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ】

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課
〒753-0075 山口県山口市中国町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp ウェブサイト: www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

メディア・テクノロジーがもたらすスポーツの変容



YCAMが開発した「モーキャプグラウンド」システム
人の動きをデータ化し、床打ちの映像に反映させる
(2016年／撮影：田邊アツシ)

映像やネットワーク、コンピューターなどを始めとするメディア・テクノロジーの発展がもたらす影響は、スポーツも無縁ではありません。

例えば、プロスポーツの現場では、試合状況のリアルタイム分析、トレーニングの効率化、人の目では判断できないような細かな判定、AR技術を導入した試合中継などが実現しています。こうした状況は新しい戦術の発案や、選手の身体能力／適応力の向上といったスポーツの高度化と同時に、人々のスポーツ観の変化にも繋がっています。また、安価なプロトタイピングシステムや、クリエイティブコーディングの普及により、テクノロジーとスポーツを組み合わせる新たなスポーツをつくる、あるいはビデオゲームをスポーツとして捉える「eスポーツ（エレクトロニック・スポーツ）」といった潮流も生まれており、2020年の東京オリンピックに向けて盛り上がりを見せています。

こうした状況のなか、YCAMも2015年にスポーツに関する研究開発プロジェクトを立ち上げました。それが「YCAMスポーツ・リサーチ」です。

このプロジェクトでは、メディア・テクノロジーが持つ「改変可能性」に着目し、それらを用いた「新しいスポーツ」のつくり方／楽しみ方を、スポーツやテクノロジーに関する外部の団体と協力しながら実践するとともに、そのためのプラットフォームを形成していきます。

全ての種目が世界初！ — 超・最先端の運動会



2019年に開催した「第4回 未来の山口の運動会」の様子
(2019年/撮影:谷康弘)

YCAMで開催したこれまでの「YCAMスポーツハッカソン」では、さまざまなバックグラウンドを持つ参加者が全国から集結。毎回合計10種目以上の運動会種目が誕生し、最終日の「未来の山口の運動会」では、山口市民をはじめとする200名以上の参加者ととともに実際に競技をおこないました。

「スポーツハッカソン」では、開発（デベロッパ）と実践（プレイ）を繰り返す「デベロッパレイ」と呼ばれる制作手法を中心に、2日間に渡って、頭と身体をフル回転させながらスポーツをつくっていきます。新種目の開発に使用するツールは、大縄、大玉、障害物競走セットなど、運動会でおなじみのツールのほかに、YCAMが開発したオリジナルのツールも登場。モーションキャプチャーシステム、ヘッドマウントディスプレイ、レーザープロジェクターなどのテクノロジーと組み合わせながら超・最先端の運動会種目を開発します。また、「未来の山口の運動会」での実施を念頭に、多くの人々が楽しめる種目の開発を目指します。「未来の山口の運動会」では、スポーツハッカソンで開発した種目を、チームに分かれて、勝敗を競っていきます。学校や地域でおこなわれる運動会とは一味違う、さまざまなアイデアが詰め込まれた未来の運動会を楽しんでください。

さらに、2018年からは、日本各地で未来の運動会が開催されるようになりました。そこでは、YCAMスポーツハッカソンで生まれたツールが使用されるケースもあります。YCAMから全国へ、未来の運動会の輪が広がっています。

■ これまで開発された競技



ボウ（リング）倒し

巨大なボウリングのピンに向かって4チームが四方から球を投げ、自分の陣地に倒したチームの勝利。後方に控える応援団はデバイスを通じて、声の大きさを自陣を広げることができます。
撮影：山中慎太郎 (Qsyum!)



ひけひけ☆ふみふみ

4方向同時に引ける十字綱引きを使いながら、綱の横と後方にある圧力センサーを踏み踏みしてカウント数を競います。
撮影：塩見浩介

講師

スポーツハッカソンでの種目づくりから、未来の運動会のイベントデザインまで、参加者のみなさんのお手伝いをします。

■ 西翼 (にし・つばさ)



キュレーター、一般社団法人運動会協会理事。2017年3月まで山口情報芸術センター[YCAM]に在籍。展覧会企画を中心に、身体表現とテクノロジーについての研究開発プロジェクト、教育普及プログラムなどを担当。2015年「YCAMスポーツリサーチプロジェクト」の立ち上げに参画し、2017年フリーランスとなった後も「YCAMスポーツハッカソン」、「未来の山口の運動会」を毎年企画運営している。

■ 運動会屋 (うんどうかいや)



各種スポーツの大会・イベントの企画運営、企業向けの研修や福利厚生事業の請負などをおこなう。運動会の企画運営をおこなう運動会屋は、毎年200件以上の運動会をプロデュース。日本文化でもあるUNDOKAIを世界7カ国(タイ、ラオス、インド、マラウィ、ルワンダ、グアテマラ、アメリカ)へ紹介。

■ 犬飼博士 (いぬかい・ひろし)



運楽家、一般社団法人運動会協会理事。2013年のYCAM10周年記念祭にて「スポーツタイムマシン」を安藤僚子らとともに展示。つながり笑顔を生むツールとして、ゲームとスポーツに着目。スポーツとITを融合した作品発表、大会運営等を手がける。現代的なスポーツマンシップとして「スペースマンシップ」を提唱。世の中のすべてを楽しむ「運楽」を研究・実践中。

■ YCAMインターラボ



YCAMの内部に設置された研究開発チーム。キュレーター、エディター、エンジニア、デザイナーなど、多彩なスキルを持つ20名程の常駐スタッフにより構成され、市民やアーティスト、研究者、外部のエンジニアたちとともに、コンセプトづくりから作品制作、ワークショップの開発まで、YCAMのさまざまな事業を主導している。

開催概要

YCAMスポーツハッカソン2020

2020年5月3日(日)～5日(火・祝)

3日13:00～19:00 / 4日10:00～19:00 / 5日9:00～19:00

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオAほか

講師：西 翼、犬飼博士、運動会屋、YCAMインターラボ

参加費：一般 15,000円、学生 5,000円(交通費、宿泊費、食費などは含まれません)

※要申込(申込方法は右欄参照)

宿泊パック(参加費+宿泊費)：一般 30,000円、学生 20,000円(シングル、朝食付[宿泊先：山口湯田温泉の宿泊施設/5月3日～5日2泊3日])

定員：30名(応募多数の場合、選考します)

対象年齢：高校生以上(未成年者は保護者の許可が必要です)

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

特別協賛：山口マツダ株式会社

協力：一般社団法人運動会協会

共同開発：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

第5回 未来の山口の運動会

2020年5月5日(火・祝) 11:00～17:00

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオAほか

対象：小学生以上

参加費：無料※要申込(申込方法は右欄参照)

定員：200名(抽選)

持ち物：運動しやすい服装、運動靴、タオル、飲み物、お弁当

※当日は駐車場が大変混み合いますので、公共交通機関のご利用をお勧めします。

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

助成：令和2年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

協力：一般社団法人運動会協会

特別協賛：山口マツダ株式会社

共同開発：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

「YCAMスポーツハッカソン2020」

申込方法

応募締切：3月22日(日)

下記ウェブサイト内に用意された申込フォームに必要事項をご記入ください。

URL：

www.ycam.jp

「第5回 未来の山口の運動会」

申込方法

下記ウェブサイト内に用意された申込フォームに必要事項をご記入ください。

応募締切：4月5日(日)

※スポーツ・ハッカソン参加者は申込不要

※抽選結果は2020年4月10日(金)ごろに、メールにて通知いたします

URL：

www.ycam.jp

関連イベント

「ともにつくる」のつくり方

「YCAMスポーツハッカソン2020」をより深く楽しむための関連イベントとして、ふたつのイベントを開催します。さまざまなバックグラウンドを持った参加者とスタッフとで、「ともにつくる」の設計方法について考えます。

対象：「YCAMスポーツハッカソン2020」参加者

じゅんぴ編

5月2日（土）14:00～18:00

山口情報芸術センター [YCAM] 旧レストランスペース

参加費：無料（※要申込）

「YCAMスポーツハッカソン2020」で作ったあたらしい種目を、ただ運動会で参加者にやってもらうのではなく、いかに運動会参加者全員で「ともにつくる」ことができるかを議論し、仕組みとして実装します。

これから編

5月6日（水・休）10:30～13:30

山口情報芸術センター [YCAM] 旧レストランスペース

参加費：無料（※要申込）

じゅんぴ編で実装した仕組みや、運動会参加者からの意見を振り返りながら、今後それぞれの場所で、どのように「ともにつくる」ことができるか、みんなで考えます。

関連イベント 申込方法

応募締切：3月22日（日）

スポーツハッカソンお申込みの際に、下記ウェブサイト内に用意された申込フォームに必要事項をご記入ください。

※スポーツハッカソン参加者のみ申込可能

URL：

www.ycam.jp